



地域産学官共同研究拠点 「なら産学官クリエイトセンター」開設

奈良県は、平成23年度より「なら産業活性化プラザ」（奈良市柏木町）内に産学官共同研究拠点「なら産学官クリエイトセンター」を開設し、産学官が協働して技術シーズを創出するとともに、技術移転や技術指導、人材育成、情報交換などの多様な面から支援を行い、県内産業の高付加価値製品の開発を推進している。

この事業は、国の「地域産学官共同研究拠点整備事業」に、県内の産学官を代表する、奈良工業会（産）、奈良工業高等専門学校（学）、奈良県（官）の三者が提案機関となり応募し採択されたもので、JST（科学技術振興機構）からの約1億4千万円の補助で6つの新鋭研究機器が導入されたほか、県が約1千5百万円で拠点スペースを整備し、拠点事務室（テレビ会議室）、共同研究室（2室）、研修室が設けられ、奈良県工業技術センターが施設管理を行う。

【新たに導入された研究機器】

- ◆アンバランスド・マグネトロン・スパッタリング成膜装置
- ◆偏光顕微鏡システム
- ◆ガスクロマトグラフ質量分析計
- ◆ニット編機
- ◆味覚センサー

◆Webテレビ会議システム

その他、協力機関として奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、奈良県立医科大学などの大学研究機関や、中小企業支援センターといった支援機関も名を連ねており、同プラザ内の奈良県工業技術センター等の既存設備も活用しつつ、産学官連携による、製品・技術のワンストップ開発を目指す。

また、施設の円滑利用には欠かせない人的な対応としては、コーディネーターが1名常駐するほか、週一回、奈良工業高等専門学校のコーディネーターも駐在し、企業等の開発ニーズに対応する。

（山城 満）



アンバランスド・マグネトロン・スパッタリング成膜装置（上）と、コーディネーターが常駐する拠点事務室（テレビ会議室）

拠点連絡先

奈良県工業技術センター（奈良市柏木町129-1）
TEL:0742-33-0817 / (拠点直通) TEL:0742-31-9091

「なら産学官クリエイトセンター」の概要

